

# 塑造実習

秋A・B 火曜日4・5限 5C112

## 担当教員

柴田良貴、大原央聡(芸術系)

**作品鑑賞と、人物モデルを使用した粘土による頭像制作を行う。制作を通して、立体的な形態把握と、これを表現する能力を養う。**

- 第1回 課題についての説明、モデルへの対応等について
- 第2回 デッサン、心棒組み
- 第3回 制作Ⅰ（大掴みな土付け）
- 第4回 制作Ⅱ（量塊の構成）
- 第5回 制作Ⅲ（面と量塊）
- 第6回 制作Ⅳ（量感豊かな表現、比例・均衡・動勢について その1）
- 第7回 制作Ⅴ（量感豊かな表現、比例・均衡・動勢について その2）
- 第8回 制作Ⅵ（量感豊かな表現、比例・均衡・動勢について その3）
- 第9回 制作Ⅶ（仕上げの制作）
- 第10回 講評（授業内容の反省と作品講評、作品の評価）